

第33回 全国中学校バスケットボール大会

輝く瞳 燃える情熱 ~若人の夢 この北の大地に~

【試合結果】

男子 決勝トーナメント(1回戦)						
日 時	平成15年8月 23日 (土) 12 : 10 ~					
会 場	北海道立総合体育センター(きたえーる) Dコート			第 2 試合		
結 果	鳥屋野 (新潟)	53	13 - 2 14 - 12 14 - 15 12 - 14	43	草加 (埼玉)	
主 審	沢 教司 (北海道)		副 審	中尾 寛 (岡山)		

【個人トータル表】

鳥屋野(新潟)						
	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則
4	熊倉 祐人	25	6	3	1	0
5	大高 頌平					
6	相川 翔					
7	堀川 拓海	0	0	0	0	0
8	押見 幸一	0	0	0	0	3
9	土田 賢大	24	4	5	2	1
10	岡田 侑也	4	0	2	0	3
11	庭山 翔平	0	0	0	0	0
12	内藤 潤一	0	0	0	0	2
13	大滝 俊也	0	0	0	0	1
14	中川 佑哉					
15	花澤 佑太	0	0	0	0	0
16	伊藤 慎二					
17	西脇 宏輝					
18	高橋 駿平					
合計		53	10	10	3	10

草加(埼玉)						
	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則
4	秋田 建	18	1	5	5	3
5	加藤 達也	13	0	6	1	4
6	六馬 大和	6	0	2	2	0
7	佐藤 慶太	6	2	0	0	1
8	小金井 満	0	0	0	0	0
9	西村 淳					
10	田中 慎一					
11	安藤 千紘					
12	村上 雄斗					
13	林 剛士					
14	篠崎 宏太	0	0	0	0	2
15	伊藤 康平					
16	浅井 亮介					
17	本間 裕紀					
18	高葉 龍					
合計		43	3	13	8	10

【戦評】

No.60

平成8年度に優勝経験を持つ北信越ブロック代表新潟鳥屋野中と、予選リーグを接戦の末勝ち上がってきた関東ブロック代表の埼玉草加中とのベスト8をかけた対戦。熱戦が予想される。

1 クオーター、鳥屋野中スリークォーター 2 - 2 - 1 ゾーンプレスからの 2 - 3 ゾーン。草加中ハーフマンツーマンでスタート。鳥屋野中 #4 秋田がジャンプシュートを決め 2 - 1 3 で終了。

2 クオーター、草加中はディフェンスをハーフの 2 - 1 - 2 に変え、#5 加藤のポストプレーを中心に 10 - 16 と反撃開始。しかし、鳥屋野中は落ち着いた試合運びを見せ、#4 熊倉の三連続 3P で 27 - 14 と突き放して前半を終了。

3 クオーター、鳥屋野中 #9 土田の速攻、3P と連続得点で 35 - 13 と一気にスパート、草加中たまらずタイムアウト。その後、#7 佐藤の連続 3P、#6 六馬のジャンプシュートが決まり、29 - 39 と 10 点差に追い上げるが、終了直前鳥屋野中 #4 熊倉のバスケットカウントが決まり 41 - 29 と 12 点差のリードで終了。

4 クオーター、鳥屋野中 #9 土田の 24 秒オーバータイム寸前のスカイプレーが決まるなどペースをつかみ、一気に 50 - 31 と突き放す。草加中も #4 秋田のインターセプトからのバスケットカウントや 3P で必死に追い上げるもの、鳥屋野中の終始安定したゲーム展開を崩し切れず 43 - 53 でゲーム終了。

敗れたとはいえ、草加中の高さを生かしたオフェンスは見事であった。鳥屋野中はリバウンドの徹底度が素晴らしい、チームスローガンの「心をこめて」が伝わってくる好チームで、上位進出を期待したい。

小笠原 輝幸(北広島緑陽)

【トーナメント戦績】

